

北九州地域を核としたSlerネットワークについて

平成30年度に経済産業省「地域中核企業創出・支援事業」を活用し、地域のSlerネットワークによる協業体制の構築やSler企業の振興、先端技術導入モデルの創出を目指し取り組みを開始しました。令和元年度も経済産業省「地域中核企業ローカルイノベーション支援事業」の採択を受けネットワークの強化に取り組んでいます。

1 北九州地域を核としたSlerネットワークが目指すもの

北九州地域における中小製造業の生産性向上を実現するため、

- ① Sler企業の要素技術、強みをお互いが認知し、悩みや課題の共有を図ること
- ② ユーザ企業が抱える課題を、Slerメンバーで解決すること(課題の整理、解決に向けたアイデア出し等)
- ③ 新たなビジネスモデルの創出・形成を推進すること
(共創スキームによる新たなビジネスモデルや先端技術導入モデルなど)

2 活動実績

■平成30(2018)年度

北九州地域の企業9社で、「北九州地域を核としたSlerネットワーク」構築に向けた検討を実施しました。

- ① 第1回検討会では、自社の強みや業務内容を参加企業間で共有し、相互理解を深めました。
- ② 第2回検討会では、北九州市内のユーザーが抱える課題解決に向けアイデアを出し合い、新たなビジネスモデルの可能性を検討しました。
- ③ 第3回検討会では、これまでの振り返り、今後の取り組みに向けた検討を実施しました。

■令和元(2019)年度

① 北九州システムインテグレータネットワーク会員企業(全13社)

有限会社 ICS SAKABE	株式会社 FAサポート	株式会社 オーネスト	株式会社 ソルネット
株式会社 タイヨウ	株式会社 ドーフテクノス	株式会社 ヘッズ	前田機工 株式会社
株式会社 マツシマメジャテック	松本工業 株式会社	ミシマ・オーエー・システム 株式会社	
株式会社 リョーワ	株式会社 YE DIGITAL		

② ネットワーク協議会の開催(9/20、1/21、2月)

ネットワークの強化に向けた仕組みづくりを検討。深掘テーマについては、研究会として活動しています。

③ 先進事例視察(11/13~14)

域外Slerとの連携強化等を目指し、ネットワーク5社が参加しました。

④ モデル事業の実施(オーエーセンター、しんこう)

オーエーセンターは国補助に採択され、当ネットワークと連携し自動化を図った、新工場がオープンしました。しんこうも数年後の新工場オープンに向けSlerと検討を進めています。

⑤ 展示会への出展 北九州(6月)、タイ(11月)、東京(12月)

タイの展示会には4社が参加し、うち2社がデモ機を展示しました。タイの大学生(バンヤピワット経済大学:PIM)に取り組みをPRするとともに、タイでのビジネスを見据え有力企業(CPグループ)と協議を実施しました。

⑥ 九州Sler DAYSの開催

1/21~22 九州初の「九州Sler DAYS」北九州市開催。主催：九州経済産業局、安川電機、FAIS、北九州市、Sler協会

